

令和4年度 保護者からのご意見・ご要望について

①受付月:令和4年 12月 対象年齢:2歳児

ご意見・ご要望の内容:

昨日帰宅すると、子どもの顎に傷ができていました。一緒に遊んでいた姉が怪我のことを伝えてくれましたが、お迎えに行った保護者への伝達は何もありませんでした。

子どもがどのような状況で、どの程度の怪我をしたのかは、保護者としてしっかりと伝えていただきたいと思えます。

ご意見・ご要望への対応内容:

この度は、お子様に痛い思いをさせてしまい、大変申し訳ありません。また、保護者様にも大変ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。昨夕の保育の様子について、本日、担当した保育士で状況を確認いたしました。お子様が園庭で遊んでいた際に、転んでしまった際にできた傷であることがわかりました。昨日は、泣かれる様子もなく、保育者がお迎え時にも怪我の確認ができておらず、そのままお迎えしてしまい大変申し訳ありません。本日職員会議を持ち、合同保育における職員間の立ち位置をはじめ、送り出しの時の、怪我や衣服の汚れなどの確認体制についても再度確認いたしました。保護者の皆様が安心して園に預けてくださり、お子様を笑顔でお返しできるよう、今後も十分気を付け、保育に努めていきたいと思えます。この度は、貴重なご意見誠にありがとうございました。

②受付月:令和5年 3 月

ご意見の内容:

現在、マスクの着用については、屋外については原則マスク着用は不要のはずです。コロナの感染に関して落ち着いてきている状況にありますが、まだまだ職員の皆さんがマスク着用のまま保育をされているのが気になります。乳幼児期の子ども達にとって、保育者の皆さんの表情も大切だと思います。

ご意見への対応内容:

この度は、貴重なご意見をお知らせいただき、ありがとうございました。マスクの着用に関しましては、3月13日からのマスクの着用に関する考え方の見直しに関しまして、職員へも周知の上、風邪症状や個人の健康状況に応じてマスク着用するかは個人の判断にゆだねております。お子様と接する上での表情や、言葉での表現なども含め、個々の保育を行う上で十分に配慮しながら、保育に努めてまいりたいと思えます。